

石丸幹二 × 宮田大 × 大萩康司

「物語のある音楽」

2026年7月26日(日)

開演14:00(開場13:30)



石丸 幹二(歌・語り)

©内田敏倫



宮田 大(チェロ)

©日本コロムビア



大萩 康司(ギター)

©SHIMON SEKIYA

会場

松本市音楽文化ホール
(ザ・ハーモニーホール)メインホール

〒390-0851 松本市島内4351

TEL:0263-47-2004/FAX:0263-47-2383

チケット料金【全席指定】

- 一般:7,000円
- ハーモニーメイト:6,000円
- U-25:3,000円

チケット発売日・方法

- ハーモニーメイト先行発売 4月18日(土)
窓口/10:00~ 電話・Web/14:00~
- 一般発売 5月2日(土) 10:00~

第1部

歌とチェロ、ギターで聴く

「物語のある音楽」

- ♪三木たかし:「心の瞳」
- ♪服部 良一:「蘇州夜曲」
- ♪加藤登紀子:「時には昔の話を」

他

第2部

語りと音楽で綴る「セロ弾きのゴーシュ」

*「セロ弾きのゴーシュ」は宮澤賢治氏の原作を
アレンジしてお送りいたします。

※公演時間 約2時間15分

まつもと市民芸術館のゼネラルアートアドバイザーである石丸幹二氏が、同館改修中の今夏、松本市音楽文化ホールにてスペシャル公演を実施します。

共演は、クラシック界で実力派アーティストとして知られる、チェリストの宮田大氏とギタリストの大萩康司氏。石丸氏が司会を務める音楽番組「題名のない音楽会」(テレビ朝日系)や氏のカヴァー・アルバム「with FRIENDS」で共演を重ねてきました。今回、コンサートホールでは初披露となります。

坂本九が遺した名曲「心の瞳」のトリオ演奏のほか、宮沢賢治の名著「セロ弾きのゴーシュ」を石丸氏の語りとチェロ、ギターの柔らかな音色で綴っていきます。このスペシャルプログラムで、松本の暑い夏を涼やかに彩ります。

石丸 幹二 (歌・語り/まつもと市民芸術館 芸術監督団 -ゼネラルアートアドバイザー)

Kanji Ishimaru (Singer&Narrator)

東京音楽大学でサクソ、東京藝術大学で声楽を学ぶ。1990年、劇団四季入団。『オペラ座の怪人』でデビュー、以降、『美女と野獣』『壁抜け男』等に主演し、07年退団。

現在は、舞台、映像、音楽と活動は多岐にわたり、音楽活動としては、10年のCDデビュー以降、現在までにオリジナルアルバムのほか、オーケストラコンサートライブ盤、カヴァーアルバム「With FRIENDS」、リユート奏者つのだたかし氏との「武満徹のうた」、ジャズギタリスト吉田次郎氏との「Something Coming」、また「兵士の物語」「夏の夜の夢」等の朗読盤と、多彩なアルバムを発表している。

さらに、ほぼ1-2年の間隔でオーケストラ・コンサートを日本各地で実施するほか、ジャズピアノのクリヤ・マコト氏とのライブやクリスマスショーを開催。長野県のまつもと市民芸術館「芸術監督団」メンバーでもある。

主な活動：映像/音楽番組「題名のない音楽会」(司会)、情報番組「健康カプセル!ゲンキの時間」(司会)、ドラマ「緊急取調室」、「京都人の密かな愉しみ」等。映画/「緊急取調室THE FINAL」、「雪風」、「太陽とボレロ」等。舞台/「ハリー・ポッターと呪いの子」、「ライムライト」等。



宮田 大 (チェロ)

Dai Miyata (Cello)

2009年ロストロポーヴィチ国際チェロコンクールにおいて、日本人として初めて優勝。これまでに参加した全てのコンクールで優勝を果たしている。その圧倒的な演奏は、作曲家や共演者からの支持が厚く、世界的指揮者・小澤征爾にも絶賛され、日本を代表するチェリストとして国際的な活動を繰り広げている。スイスのジュネーヴ音楽院卒業、ドイツのクロンベルク・アカデミー修了。

録音活動も活発で、トーマス・ダウスゴー指揮、BBCスコティッシュ交響楽団との共演による「エルガー：チェロ協奏曲」の欧米盤が、欧州のクラシック界における権威のある賞の一つ「OPUS KLASSIK 2021」を受賞するなど、海外からの評価も高まっている。最新アルバムは、ギタリスト大萩康司とのデュオ第二弾となる「atelier」を2024年12月にリリース。

近年は国際コンクールでの審査員や、2019年よりロームミュージックセミナーの講師を務めるなど、若手の育成にも力を入れている。使用楽器は、上野製薬株式会社より貸与された1698年製A. ストラディヴァリウス "Cholmondeley" である。

大萩 康司 (ギター)

Yasuji Ohagi (Guitar)

高校卒業後に渡仏。パリ国立音楽院やエコール・ノルマルで学ぶ。ハバナ国際ギター・コンクールで第2位と審査員特別賞「レオ・ブローウェル賞」を受賞し、その後4年間イタリアのキジアーナ音楽院でオスカー・ギリア氏に師事した。

ラ・フォル・ジュルネTOKYO、セイジ・オザワ松本フェスティバル、東京・春・音楽祭、霧島国際音楽祭などの国内主要音楽祭に招かれるほか、最近ではN響(井上道義指揮)と「アランフェス協奏曲」を好演し、またモスクワ、コロンビア、キューバ、台湾での国際フェスティバルに招かれるなど、国際的に活躍している。

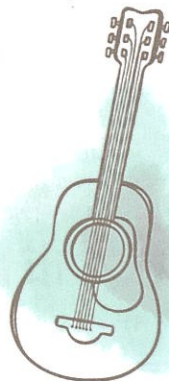
最新の録音は、チェロ宮田大との「atelier」や、メゾピアノ波多野睦美との「時 Die Zeit」。NHK「ららら♪クラシック」「クラシック倶楽部」やMBS「情熱大陸」、テレビ朝日「題名のない音楽会」などテレビ出演も多い。第6回ホテルオークラ音楽賞、第18回出光音楽賞受賞。

現在、洗足学園音楽大学、大阪音楽大学各客員教授。

• 公式WEBサイト yasujiohagi.com

• 公式Instagram @yasujiohagi_official

• 公式X @yasujiohagi



チケット取り扱い

[松本市音楽文化ホール]

窓口/電話:0263-47-2004 ※休館日を除く

WEB:チケットWEB予約システム(Gettii) ※24時間受付



[プレイガイド]

EVENT-NAGANO-イベントナガノ(WEB) ※24時間受付

※ハーモニーメイト割引チケットは、松本市音楽文化ホールのみでお取り扱いいたします。



友の会案内 ザ・ハーモニーホール友の会「ハーモニーメイト」

[年会費]

個人会員:2,000円

家族会員:3,000円

インターネットからもご入会いただけます。

[申込・問い合わせ]

ハーモニーメイト事務局(松本市音楽文化ホール内)

TEL:0263-47-2004/FAX:0263-47-2383



*未就学児の入場はご遠慮ください。託児サービス(有料・事前予約)があります。[申込締め切り:7月12日(日)]

*車椅子席でご鑑賞をご希望の方はホールまでお問い合わせください。

*駐車場は限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

<https://www.harmonyhall.jp>



[主催]一般財団法人松本市芸術文化振興財団 [共催]市民タイムス

[後援]松本市、松本市教育委員会、信濃毎日新聞社、SBC信越放送、MGプレス、FM長野、FMまつもと、松本商工会議所、(公財)八十二文化財団

[企画制作]ザ・ライブラリー、日本コロムビア、KAJIMOTO、プロマックス/松本市音楽文化ホール

[協力]ハーモニーメイト